

2023 年度老人保健施設管理医師総合診療研修会 WEB 開催について(ご案内)

【所定疾患施設療養費(Ⅱ)、かかりつけ医連携薬剤調整加算】

研修要件対応

近年、老人保健施設の利用者の医療ニーズは大きく変化しており、認知症や看取りへの対応、様々な合併症や急性発症への対応等、日々状態が変化する高齢者の医学管理には幅広い知識が求められ、老人保健施設の管理医師には極めて重要な責務が課せられています。そこで、国立研究開発法人国立長寿医療研究センターの協力のもと、本年度も一般社団法人日本老年医学会と公益社団法人全国老人保健施設協会の共催による標題研修会を開催することと致しました。

当研修会は、2018年度より介護報酬上の「所定疾患施設療養費(Ⅱ)」の「感染症対策に関する研修」、2021年度からは、介護報酬上の「かかりつけ医連携薬剤調整加算」の「高齢者の薬物療法に関する研修」として位置づけられております。

昨年度に引き続き、WEBでの開催といたします。グループワークもWEBにて実施する予定ですが、日程等詳細が決定次第改めてご案内させていただきます。是非ご参加ください。

主催等	共催：一般社団法人日本老年医学会、公益社団法人全国老人保健施設協会 協力：国立研究開発法人国立長寿医療研究センター
視聴可能期間	WEB研修：令和5年8月1日(火)～9月29日(金) グループワーク(WEB)：10月もしくは11月の土曜日か日曜日を予定。詳細が決定次第、ご案内いたします。 ※修了証書については別紙をご参照ください。
申込締切	令和5年7月28日(金)
受講対象	老健施設等に勤務する医師 ※下記受講方法及び別紙1、2をご確認いただき、ご対応が可能な方を対象とさせていただきます
受講方法	・オンラインによるWeb研修 ※環境整備(インターネット回線、PC環境、Webカメラ、イヤフォン等)をお願いいたします。(詳細は別紙要確認) ・受講は顔認証システムを採用(1講義につきランダムに6回受講者を撮影) ・習熟問題、アンケート等も実施
受講料	通常価格：1人90,000円(税込：99,000円) 会員価格：1人70,000円(税込：77,000円)
申込方法	原則として、全老健研修申込サイト(http://www.roken.or.jp/info/kenshu)より、お申込みくださいますようお願いいたします。
参加特典	この研修受講を機に日本老年医学会の正会員として入会された場合、当該年度とその次年度の日本老年医学会の年会費が各6,000円(半額)となります。現在の日本老年医学会正会員年会費は12,000円です。是非ご入会下さい。
問い合わせ	公益社団法人全国老人保健施設協会 業務部業務第二課 TEL：03-3432-4165

2023 年度老人保健施設管理医師総合診療研修会 WEB 研修受講について

【修了証書発行の流れ】

本研修会の修了証書発行は、講義とグループワークの全課程の履修が必要ですが、グループワークの開催時期が未定なことから、以下のように 2 段階で修了証書を発行することといたします。

- ・令和 5 年 8 月 1 日(火)～9 月 29 日(金)の期間中に今回の WEB 研修を全て受講(習熟問題、アンケート含む)し、受講修了を確認後、仮の修了証書を WEB で期限付(グループワーク修了まで)で発行いたします。
- ・2023 年度のグループワーク(10 月もしくは 11 月)を受講後、正式な修了証書を発行いたしますので、あらかじめご了承ください。

【WEB 研修受講の流れ】

- ① 「全老健研修申込サイト」(<http://training.zenroken.net/>)より、お申込みください。
※申込完了時に表示される「申込完了」画面を印刷するなどして保管してください。
- ② お申込みから 1 週間～10 日程度で名鉄観光サービス株式会社から振込のご案内をメールいたします。受講料をお振込みください。 ※ご入金後の受講料の返金はできかねますので予めご了承ください。
- ③ 入金確認後 1 週間～10 日程度で、再度名鉄観光サービス株式会社から研修動画視聴ページ URL をメールいたしますので、URL にアクセスして、視聴可能期間内に受講してください(期間内であれば何回でも視聴可)。**習熟問題、アンケートも全て回答していただきます。**
「ドメイン指定受信」など、一部のアドレスからのメールを拒否する設定を行っている場合は、必要なメールが届かない場合がありますので、必ず設定を変更してください。
- ④ なりすましによる不正受講を防ぐため、顔認証機能を使用いたします。WEB カメラをご準備いただき、初回ログイン時に受講者本人の顔写真を登録し、初回以降のログイン時や、受講中にランダムで撮影を行い、受講を確認させていただきますので、予めご了承ください。**尚、不正があった場合、修了証の交付は致しかねます。**
- ⑤ 全ての講義を視聴、習熟問題・アンケート回答後、仮の修了証を WEB 上で発行いたします。

問合せ先

公益社団法人 全国老人保健施設協会 業務部業務第二課
〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 6 階
Mail:kensyu@roken.or.jp TEL:03-3432-4165 / FAX:03-3432-4172

※受講上の注意点

- ①本研修の受講には、インターネットに接続できる環境、Web カメラが必須になります。Web カメラが標準装備されていない PC の場合は、別途 Web カメラをご準備ください。動作環境につきましては下記をご参照ください。
- ②視聴端末やインターネット通信環境によっては、接続が不安定(映像や音声の乱れ、遅延等)になる場合がございます。予め通信環境をご確認くださいようお願い申し上げます。またイヤフォンを使用して受講されることを推奨いたします。
- ③修了証書の宛名は、お申込み頂いた受講者氏名と同じになりますので、お間違えの無いようにお申込みください。
- ④修了証書は、お申込みされた受講者のみを対象として発行致します。同一施設から複数名の受講をご希望される場合は、それぞれお申込みください。

動作環境(下記ブラウザをご使用ください)

OS	ブラウザ
Windows10、11	Microsoft Edge(最新版)、FireFox(最新版)、Google Chrome(最新版)
Mac OS High Sierra 10.13 以降	Safari(最新版)
iOS 14.0 以降 iPadOS 14.0 以降	Safari(最新版)
Android 8.0 以降	Google Chrome(最新版)

※その他の動作環境は、<https://zenroken.learning-ware.jp/login/operating-environment> をご参照ください。

問合せ先

公益社団法人 全国老人保健施設協会 業務部業務第二課
〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 6 階
Mail:kensyu@roken.or.jp TEL:03-3432-4165 / FAX:03-3432-4172

老人保健施設管理医師総合診療研修会（講義のみ）

シラバス		講義時間	講師
1	患者（利用者）本人の視点に立ったチーム医療 老人保健施設管理医師について 施設内連携・施設外連携・老人保健施設における多職種協働 R4システム	約40分	全国老人保健施設協会 副会長 地域医療振興協会 老健担当 シニアアドバイザー 折茂 賢一郎
2	生活の場に則した医療提供1 生活環境の変化に対応した医療提供、在宅医療（かかりつけ医との連携）	約60分	介護老人保健施設竜間之郷 施設長 大河内 二郎
	生活の場に則した医療提供2 感染症対策・薬剤耐性菌等について 新型コロナウイルス感染症対策	約60分	自治医科大学附属さいたま医療センター 総合医学第一講座(呼吸器内科) 教授 山口 泰弘
3	QOL維持・向上を目指したケア 老人保健施設の役割について 老人保健施設の在宅復帰・在宅生活支援機能	約60分	介護老人保健施設はまなす 施設長 福田 六花
	QOL維持・向上を目指したケア1 リハビリテーション処方箋の書き方	約60分	一般社団法人 日本リハビリテーション病院・施設協会 東京湾岸リハビリテーション病院 副会長/院長 近藤 国嗣
	QOL維持・向上を目指したケア2 在宅復帰のためのリハビリテーション	約60分	介護老人保健施設清雅苑 施設長 野尻 晋一
4	患者（利用者）の意思決定を支援 老人保健施設における終末期医療 終末期医療（老年医学会の立場表明など）	約60分	東京大学大学院 人文社会系研究科 死生学・応用倫理センター上廣講座 特任教授 会田 薫子
5	家族などの介護者もケアの対象に 家族・介護者のケア 家族をはじめとした介護者の負担を理解し、早期に適切な介入	約60分	介護老人保健施設ベルアルト 相談課課長 浦 慶子
6	高齢者の多病と多様性 1 高齢者の病態と生活機能、生活環境をすべて把握する；高齢者総合機能評価	約60分	名古屋大学大学院医学系研究科 地域在宅医療学・老年科学 教授 梅垣 宏行
	高齢者の多病と多様性 2 高齢者の栄養とフレイル・サルコペニア	約60分	東京大学高齢社会総合研究機構 教授 飯島 勝矢
	高齢者の多病と多様性 3 老人保健施設の疾病の特性と早期介入（皮膚疾患、褥瘡、疥癬、带状疱疹等）	約60分	聖隷三方原病院 皮膚科 白濱 茂穂
	高齢者の多病と多様性 4 老人保健施設の疾病の特性と早期介入（排尿、排便、尿路感染症等）	約60分	東京都立墨東病院 臨床研究支援室 臨床研究部 泌尿器科 部長 鈴木 基文
	高齢者の多病と多様性 5 老人保健施設の疾病の特性と早期介入（発熱、肺炎、口腔ケア等）	約60分	東北大学大学院医学系研究科 機能医科学講座 内部障害学分野 教授 海老原 寛
	高齢者の多病と多様性 6 老人保健施設の疾病の特性と早期介入（パーキンソン病と脳梗塞等）	約50分	愛媛大学大学院医学系研究科 脳神経内科・老年医学講座 教授 大八木 保政
7	高齢者の生活習慣病対策 コストと効果のバランスを考慮したケア	約50分	大阪大学医学部附属病院 老年・高血圧内科 准教授 山本 浩一
8	高齢者に対する薬物療法の基本的な考え方 多剤併用の問題点など	約60分	東京大学医学部附属病院老年病科 講師 小島 太郎
9	老人保健施設の認知症ケア 1 認知症について（総論）	約60分	東京医科大学病院 高齢総合医学分野 高齢診療科 主任教授 清水 聡一郎
	老人保健施設の認知症ケア 2 認知症の非薬物療法	約60分	医療法人大誠会 内田病院 理事長 田中 志子
	老人保健施設の認知症ケア 3 認知症の薬物療法（特にBPSDへの対応、向精神薬の適切な使用方法）	約60分	筑波大学大学院人間総合科学研究科 スポーツ健康システム・マネジメント専攻 教授 水上 勝義

※上記講義視聴の他、習熟問題、アンケートも全て回答していただきます。